

0ATGC43 神経回路

3.0 単位, 1 年次, 秋AB 応談

小金澤 禎史

授業概要

中枢神経系における神経回路の基本的な機能について体系的な理解を涵養する。

目的:本コースを通して、学生は以下における神経回路の機能を解析し理解することを目的とする。

- ・細胞およびシナプスの機能
- ・正常および異常な可塑性
- ・個体発生

備考

(英) ボルドー大学にて開講。

英語で授業。

対面

授業方法

講義

学位プログラム・コンピテンスとの関係

1.基礎知識の活用力、3.研究能力

授業の到達目標（学修成果）

本コースを通して、学生は以下における神経回路の機能を解析し理解することを目的とする。

- ・細胞およびシナプスの機能
- ・正常および異常な可塑性
- ・個体発生

キーワード

Neuronal network, Electrophysiology, Plasticity, Neuronal simulation, Motor network

授業計画

講義、テュートリアル(Computer-based experiments on neural networks.)により実施する。

第1回 Principles of organization of neuronal networks; central pattern generators

第2回 Methods of study

第3回 Cases study: Various motor networks & others

第4回 Plasticity

第5回 Development

第6回 Interactions between networks

第7回 Neurorobotics

履修条件

国際実践医科学研究特論IIIとの同時履修

成績評価方法

口述・記述課題および最終試験の成績により評語(A+~C)にて評価する。

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法

講義(60%)、チュートリアル(40%)により実施する。授業後には必ず復習すること。

教材・参考文献・配付資料等

必要に応じて都度指示

オフィスアワー等（連絡先含む）

随時（メールで予定を確認のうえ、訪問すること）

その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）

2/3以上の出席および口述・記述課題および最終試験の成績を単位取得要件とする。

ボルドー大学において開講(9月~11月)

他の授業科目との関連

0ATGA31 国際実践医科学研究特論III

ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）